

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 愛広会	代表者	池田 弘	法人・事業所の特徴	ご利用者も職員も明るく活気のある事業所です。在宅生活を送る事ができる方々が、住みなれた地域でいつまでも生活を続けられるよう、ご家族と一緒に考えていく事を念頭に置き、サポートできればと考えています。個人性を尊重し笑顔が多く、心が和む寄り添うケアを目指しています。
事業所名	リビングホームおやま	管理者	長谷川 綾子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	2人	1人	人	人	1人	1人	1人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 職員全員の意見が反映されるように、意見が出し合える様な職場環境を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議や日々のミーティング等で出た意見を吸い上げ全員の考えや感じたことが発言出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> 登録人数 26名のテーマを把握するのは大変だと思いますが、「私達はいつもあなたを見ていますよ」と言う気持ちを伝えて接して頂ければ良いと思います。 「出来ている点」「出来ていない点」が明確になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 質の向上を目指し各自自己研鑽の目標を持ち、具体的な行動に繋がられる様に取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 室温の管理や環境整備に努め、ご利用者が快適に過ごして頂ける環境を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境整備を心掛け清潔を保ち、安全で快適な環境を心掛けている。室温チェックを記録し空気の入替えをこまめに行っている。 お客様が来られても、不快にならない様に整理整頓・騒音等のない居心地の良い事業所を目指している。 	<ul style="list-style-type: none"> 会議等で事業所に入らせていただく事がありますが、不快な音や臭い等は無くきれいにされています。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の自己満足ではなく、ご利用者や外部の方の視点で更に心地の良い安心できる環境づくりを行う。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者を取り巻く環境の把握に努め、情報共有を密に行い課題等は会議で共有・検討し必要に応じて関係機関につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議や定例会、その他の集まりの会に参加し議題を話し合う事が出来た。 地域との関わりで知名度アップになる様に、業務の一環として出来る限り取り組んできた。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員が積極的に地域の集まりに参加されているので、知名度はあると思います。 地域の防災訓練や草取りに参加している事は話で聞いています。地域の方々も喜んでいました。 運営推進会議で事業所に行っていますが、職員の方はしっかり挨拶して下さいます。雰囲気も良いです。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もより多くの方々に事業所の存在を知って頂く為に、情報発信しながら知名度アップに繋がる様に努力をする。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事等には参加し以前の様な活気のある生活を感じて頂ける様にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の草取りや防災訓練・祭り等に参加する事ができ、少しずつ地域の方との交流が出来た。ボランティア活動も出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域周辺の方々にも行事の案内を配布しているとお聞きしています。ご利用者と地域をつないでくれていると感じました。 ・他の法人事業所なので、防災訓練には参加した事はありませんが、地域の防災訓練や事業所の防災訓練の取り組みは運営推進会議を通して知る事が出来ています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事や活動へ参加する機会を増やし、地域の関りを増やす。 ・地域の草取りや、防災訓練を絶やさずに交流を図る。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議の内容や、ご利用者・地域・ご家族からの要望等を職員に周知し、浮かび上がった課題等を検討し支援につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要望（課題）は無かったが今後とも要望等があった際には、周知し検討する。 ・管理者・ケアマネージャーが会議に参加する事が多い為、情報共有出来ている。 ・運営推進会議の議事録は玄関に掲示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議資料を拝見し、事業所の取り組まれている様子が良くわかりました。 ・地域に出向いて会議に参加したり、心配事があれば相談にのって頂ける事もわかりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議には、地域の方達との情報交換や交流が出来る機会であるため、職員代表の人が会議に参加する事を継続して頂く。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも防災訓練を定期的を開催し、有事の際には職員全員が適切に対応できる様に意識し訓練をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練では地域の方々にも参加して頂き、貴重なアドバイスを頂く事が出来た。 ・年間の防災訓練計画にそり、職員が全員参加できる様に計画し実施できた。 ・防災訓練に参加する事により、実際の動きを考える事が出来た 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々との連携を組みお互いの、防災訓練には参加している事が伝わってきている。 ・防災は熱心に取り組んでおり、具体的な訓練もされていると思います。 ・近年、災害が多発しているので防災訓練は大切だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流が途切れない様に地域の防災訓練に参加し、事業所の訓練にも参加して頂き連携した防災訓練にする。